



西小林中学校だより

平成24年度 第7号
平成24年9月19日発行
文責：校長 蔵留 秀一

第66回体育大会、成功裏に終わりました!! ～「チーム西小林中」のパワーを発揮!!～

9月9日(日) 心配された天気でしたが、生徒たちや保護者の皆様、職員の願いかなって、朝から快晴、絶好の体育大会日和となりました。

「いっちに、いっちに」の元気一杯のかけ声で始まった入場行進、来賓の方々からは、すばらしい入場行進との評価をいただきました。

大会当日を迎えるまで、体育大会実行委員長の吉村太佑君、副委員長の丸田彩日さんを中心に、実行委員、団長、リーダーのみんなが一所懸命に練習や準備を行ってきたお陰で、「生徒たちの力で創り上げる体育大会」という目的を達することができたと思います。

また、生徒たちの、一つ一つの競技に全力で挑む姿、団長を中心に、団員が一つにまとまった応援、役員一人一人がそれぞれの係に責任をもって取り組む姿、等々に、観覧された保護者や地域の皆様から惜しみない拍手をいただきました。スローガンに掲げた『感動の花』をみごとに咲かせてくれました。

私も、本校の体育大会を初めて経験しましたが、生徒たちがこんなにもすごいパワーを発揮してくれたことに感動しました。このパワーをこれからの学校生活に活かしていけるような教育指導を進めていきたいと思います。



『にっこばいじめ根絶フォーラム』を実施しました!!! ……西小林中の絆を深めるために……

「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係にある者から、心理的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」(文部科学省より)

全国各地で起こっている「いじめ問題」が、連日のようにマスコミで報道されています。文部科学省は「いじめは、どの学校でもどの子どもにも起こりうるという認識のもと、学校は、いじめを早期に発見し、早期に解決を図らなければならない」と指摘しています。

本校でも、友だち同士のトラブルなどについて学級担任に相談してきた例もあるなど、いじめ問題が心配されることから、生徒たちがいじめに関する認識を高め、いじめのない西小林中学校にするために、去る9月14日(金)の5、6校時に「にっこばいじめ根絶フォーラム」実施しました。

フォーラムでは、宮崎公立大学の蔵坪恵常先生を講師としてお招きし、「かけがえのない私、大切なあなた - みんなの力で、非人間的な「いじめ」「差別」をなくそう - 」という演題で話をいただきました。蔵坪先生は、県立高校の教師として長年勤務され、現在は、人権の大切さについて、県内外で講演活動を行っておられる方です。フォーラムでも、「いじめや差別を許さない人になって欲しい」という熱き思いを語られ、最後に「人は、人によって傷つき、人によって癒される」とまとめられました。

生徒たちは、講話の後、感想やいじめに対する思いなどを書きましたが、学校としては、これで終わらせることなく、生徒たちの思いをお互いに共有し合う取組を通し



て、いじめや差別のない学校づくりを進めていくことにしています。保護者の皆様も、お子さんの様子で気になることがあれば、いつでも、学校にご相談くださいますようお願いいたします。

10月は行事がいっぱい!

～学力と体力アップを～

10月は、行事がいっぱいです。その行事の一つが学習発表会(昨年度までの文化祭)です。生徒たちは、合唱練習や発表の準備を始めたところです。保護者、地域の皆様は、当日の発表を楽しみにしておいてください。

また、学力アップのために「無限の進歩」の時間を設定し、基礎学力の向上を図ります。特に、3年生は学力診断テストに向けて、放課後学習を始めました。

体力面では、西諸地区中体連の陸上競技、駅伝競技大会があります。どちらも優勝目指して、体力アップを図りましょう。

いろいろな面で生徒たちが頑張っています。保護者、地域の皆様には、これまで同様、生徒たちを温かく見守ってくださいますようお願いいたします。

10月の主な行事

日	曜	おもな行事
2	火	生徒集会 脊柱側湾検査(2年)
5	金	第1学期終業式
9	火	秋季休業(秋休み)
10	水	第2学期始業式 安全点検の日
11	木	西諸地区中学校秋季体育大会陸上競技大会
15	月	振替休業日(10月20日分)
16	火	読み聞かせ 無限の進歩(数学)(～19日)
20	土	学習発表会前日準備
21	日	学習発表会
22	月	振替休業日(10月21日分)
23	火	西諸地区中学校総合体育大会駅伝競技大会 無限の進歩(国語)(～26日)
25	木	学力診断テスト(3年)
26	金	学力診断テスト(3年)